

さざなみ No.52 (2016.7)

著者	滋賀医科大学附属図書館
発行年	2016-07-27
URL	http://hdl.handle.net/10422/11991

外国雑誌/電子ジャーナルをめぐる現在の状況を簡単に報告します。

【2017年外国雑誌/電子ジャーナル購読誌選定スケジュール】

来年(2017年1～12月)購読する外国雑誌/電子ジャーナルの選定スケジュール(予定)は次のとおりです。

6月29日 附属図書館備付外国雑誌検討WG
2017年の選定方針を確認しました。選定スケジュール・選定方法を決定しました。



7月1日～7月29日 附属図書館備付外国雑誌講座推薦調査
各講座等に、図書館で備え付けを希望する外国雑誌/電子ジャーナルについて照会中です。

8月上旬～中旬 講座等備付雑誌購読調査
各講座等の予算で購読する雑誌/電子ジャーナルを調査します(雑誌/電子ジャーナルの契約事務は、図書館で一括しておこないます)。



9月～10月 雑誌価格調査等
雑誌/電子ジャーナルの価格を調査し、図書館備付として購読できそうな外国雑誌/電子ジャーナルの範囲を決めます。

10月上旬～中旬 選定外分の講座購読意思調査
図書館の予算枠で購読できそうにない雑誌/電子ジャーナルについて、講座等で購読する意思があるかどうかを確認します。

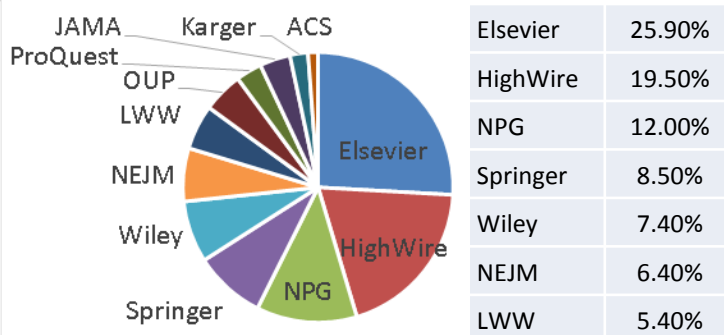
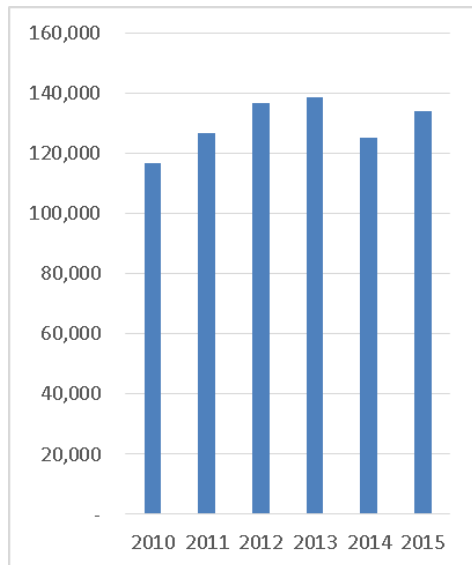


10月中旬以降 外国雑誌/電子ジャーナル契約手続き
図書館で外国雑誌/電子ジャーナルの契約手続きをおこないます。



1月頃 2017年購読予定外国雑誌/電子ジャーナルの選定結果概要を、教授会で報告します。

【利用統計】



利用統計から、電子ジャーナルはとてもよく利用されていること、2015年は主な出版社のものだけで13万件以上の論文が利用されていることがわかります。

出版社別にみると、Elsevier社の利用が全体の四分の一を占めています。

※全ての電子ジャーナルの利用統計が入手できているわけではありません。比較的大きな出版社の利用統計を分析した結果です。

※HighWireは出版社ではなく、学会誌等を提供するプラットフォームです。

【論文単価】

論文単価(2015年)	368円
Pay-per-View	2,500~3,500円

主要な出版社とタイトルのみですが、2015年に本学が外国雑誌/電子ジャーナルを購読するために

支払った経費を論文の利用数で割り、1論文あたりの単価を算出すると 368円になりました。

電子ジャーナルは、Pay-per-view といって、個人のカード決済で論文を購読することもできます。出版社によって、また、論文の種類によって異なりますが、1論文あたり2,500~3,500円で販売されていることが多いようです。

滋賀医科大学ではかなり経済的に論文を購読できているといえます。

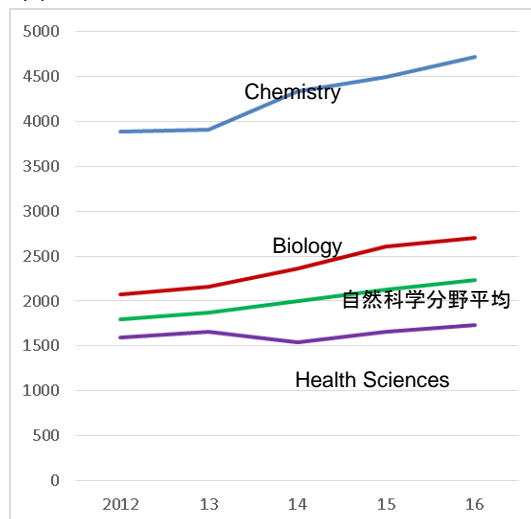
【原価の上昇】

大変便利な電子ジャーナルですが、その購読に要する経費は毎年上昇しています。米国で販売されている電子ジャーナルの平均原価は、自然科学系分野で5年間平均5.6%の値上げ率となっています。

(“Library Journal” 誌 “Periodicals Price Survey” による)

	2012	13	14	15	16	5年間の 平均値 上げ率
Chemistry	3890	3906	4333	4488	4712	4.98
Biology	2070	2163	2360	2608	2704	6.95
Health Sciences	1593	1661	1544	1655	1735	2.31
平均	1798	1868	1998	2130	2237	5.62

単位:USドル



【2017年外国雑誌／電子ジャーナル選定方法について】

外国雑誌／電子ジャーナルは、講座等からの推薦に基づいて選定しています。
(とくに医科大学で備え付けておくべき共通利用雑誌は講座推薦とは別に優先的に講読を決定しています。→下欄「コアジャーナル一覧」を参照。)

各講座には一律100ポイントの投票権があります。各講座は100ポイントの持ち点を雑誌の必要度に応じて重みづけをして投票します。図書館では、その結果を集計し、各講座の教員数に応じて補正した値をもとに、雑誌毎の獲得ポイント数を算出し、そのポイント数の高いものから順に、予算の範囲内で購読誌を選定していきます。

なお、講座からの推薦誌を必ず1誌以上、選定するよう調整を行います。

また、出版社によっては個別に雑誌を講読するより、「パッケージ契約」をしたほうが有利な場合があり、必要経費と利用のバランスを考慮し「パッケージ契約」を選択する場合があります。

その他、利用実績と比較して推薦ポイントが低い雑誌があり、選定されないケースがありました。そのような雑誌について、経費と利用統計を参考に費用対効果が高いと判断でき、共通で利用されているとみなされる雑誌を図書館長が予算の範囲内で追加選定します。

【コアジャーナルについて】

共通で利用される以下の雑誌9誌は『コアジャーナル』として、優先的に購読を決定しています。

BMJ : British Medical Journal	Cell	JAMA	The Lancet	Nature
New England Journal of Medicine	Proceedings of the National Academy of Science of the USA	Science	Evidence-Based Nursing	

【パッケージ契約について】

「パッケージ契約」とは、これまで支払ってきた学術雑誌の購読料金に一定額の追加料金を支払うことで、出版社が発行している電子ジャーナルの一部、あるいは、大部分を利用できるようにする契約のことです。

・パッケージ導入経過

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
Am. Chem. Soc.	○	○	○	○	○	○	○
Elsevier	○	○	○	○	×	×	×
LWW	○	○	○	○	○	○	○
Oxford UP	○	○	○	○	○	○	○
Rockefeller UP	○	×	×	×	×	×	×
Springer	○	○	○	○	○	○	○
Wiley-Blackwell	○	○	×	×	×	×	×
Karger	—	—	—	—	—	○	○